

I 第13週の発生動向 (2017/3/27~2017/4/2)

1. インフルエンザについては、上十三保健所管内で**警報**が継続しています。五所川原保健所管内では注意報が解除されました。

インフルエンザの迅速診断キットによる型別報告数では、前週と比較して、A型は503人から453人に減少しましたが、B型は26人から59人に増加していることからB型によるインフルエンザの発生動向に注意が必要です。

2. 流行性耳下腺炎については、むつ保健所管内で第11週から定点当たり報告数が増加を続けていますので、今後の発生動向に注意が必要です。

II 第13週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	58	4.46	103	6.87	84	5.60	67	9.57	178	19.78	27	4.50	517	7.95	-24
小児科	RSウイルス感染症	1	0.13			3	0.30	2	0.40					6	0.14	5
	咽頭結膜熱			2	0.22			4	0.80	1	0.17	2	0.50	9	0.21	3
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	1.38	29	3.22	21	2.10	12	2.40	14	2.33	6	1.50	93	2.21	-4
	感染性胃腸炎	44	5.50	9	1.00	26	2.60	20	4.00	8	1.33	8	2.00	115	2.74	26
	水痘	5	0.63			1	0.10	3	0.60	1	0.17			10	0.24	0
	手足口病					8	0.80							8	0.19	3
	伝染性紅斑	2	0.25			2	0.20			2	0.33	1	0.25	7	0.17	0
	突発性発しん	3	0.38	1	0.11	7	0.70			4	0.67	3	0.75	18	0.43	1
	百日咳															0
ヘルパンギーナ					4	0.40							4	0.10	3	
流行性耳下腺炎					1	0.10			5	0.83	8	2.00	14	0.33	3	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎											1	1.00	1	0.09	1
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											1	1.00	1	0.17	-3
	無菌性髄膜炎															0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)									2	2.00	2	2.00	4	0.67	1

■ は警報、■ は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

レジオネラ症 (四類全数把握疾患)

レジオネラ症は、レジオネラ属菌を包んだ水の微粒子(エアロゾル)を吸入することによって起こる細菌感染症で、その病型には、急激に重症化する**レジオネラ肺炎**と数日で自然に治る場合が多い**ポンティアック熱**があります。

レジオネラ属菌は、もともと土壌や水環境に普通に存在する菌ですが、噴水、ビル屋上に立つ冷却塔、加湿器などのエアロゾルを発生させる環境や循環水を利用した風呂の増加などが感染する機会を増やしているものと考えられています。

2013年から2016年までの青森県内では、年間3例~8例の報告があり、60歳以上が67%を占めています(図)。

2017年の国内では第12週現在、253例の報告があり、県内では第13週現在、無症状病原体保有者1例と肺炎型2例の合計3例の報告があります。レジオネラ属菌は他の病原菌に比べて感染力はそれほど強くないといわれていますが、免疫力の低下した高齢者や新生児、免疫不全患者や基礎疾患を持っている人は感染しやすいので注意が必要です。なお、人から人への感染はありません。

○詳しくはこちらをご覧ください [国立感染症研究所 HP \(レジオネラ症とは\)](#)

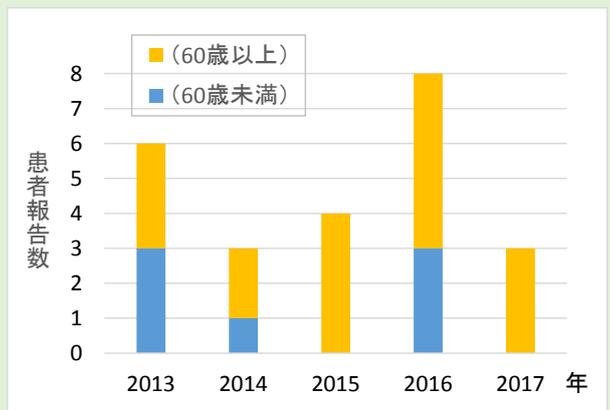


図 レジオネラ症患者発生状況(青森県)
2017年は第13週現在

Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核(二類全数把握疾患)：東地方+青森市2人、五所川原1人、上十三3人 (2017年計:88人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(五類全数把握疾患)：
東地方+青森市1人、三戸地方+八戸市1人 (2017年計:4人)
- ・梅毒(五類全数把握疾患)：弘前1人 (2017年計:17人)

Ⅳ 病原体検出情報

※ () 内は、検査材料及び検体採取日です。

病原体検出情報はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2016年第48週～2017年第13週)

- ・第13週の患者報告数は517人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは512人【A型：453人、B型：59人】でした。

保健所管内別報告数 (人)

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
東地方+青森市	4	11	18	23	24	72	99	193	244	370	435	372	336	294	151	100	70	58
弘前	3	6	12	11	37	63	128	211	370	336	290	183	111	123	153	152	120	103
三戸地方+八戸市	8	7	10	12	55	45	74	176	363	412	384	287	209	219	205	122	71	84
五所川原	2	17	55	51	115	90	143	138	143	160	223	127	55	52	52	80	97	67
上十三	35	30	47	39	74	149	164	229	343	330	346	278	189	133	124	160	156	178
むつ	1	1	2		41	47	35	81	189	335	284	255	177	157	125	67	27	27
合計	53	72	144	136	346	466	643	1028	1652	1943	1962	1502	1077	978	810	681	541	517

A型 (迅速診断キットによる型別)(人)

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
東地方+青森市	4	10	18	22	24	68	94	186	232	365	427	362	322	290	146	96	64	51
弘前	3	6	12	11	37	63	127	211	370	336	289	183	111	122	152	146	115	97
三戸地方+八戸市	8	7	10	12	54	44	73	168	333	362	364	268	201	212	195	114	63	64
五所川原	2	16	55	51	115	89	143	138	143	160	223	127	55	51	52	80	96	65
上十三	35	29	45	37	74	148	158	206	325	311	326	251	172	111	112	145	140	160
むつ	1	1	2		39	47	34	81	189	334	282	255	177	152	123	63	25	16
合計	53	69	142	133	343	459	629	990	1592	1868	1911	1446	1038	938	780	644	503	453

B型 (迅速診断キットによる型別)(人)

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
東地方+青森市		1		1		2		3	1	1	1		2		2	2	4	4
弘前											1			1	1	6	5	15
三戸地方+八戸市					1		1	5	7	20	5	5	4		6	4	7	15
五所川原						1								1			1	2
上十三		1				1	1	6	1	3	3	5	10	11	4	9	7	12
むつ					2		1			1	2			5	2	4	2	11
合計	0	2	0	1	3	4	3	14	9	25	12	10	16	18	15	25	26	59

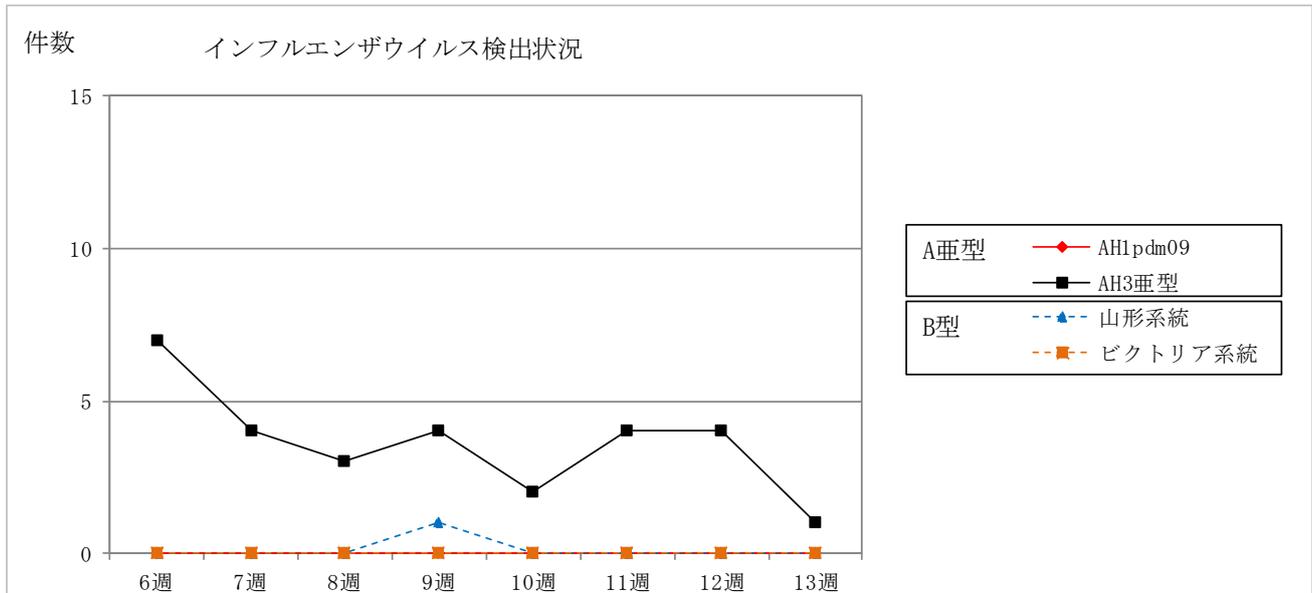
年齢区分別(人)

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
～5ヶ月				1	2	2	2	4	5	6	4	3	3	5	2	3	1	2
～11ヶ月				2		7	6	13	9	15	15	18	10	4	7	10	9	6
1歳		1	1	2	5	6	18	35	42	62	64	49	44	32	12	41	14	15
2歳		4	3	4	6	14	20	27	39	46	87	59	39	33	22	25	16	25
3歳	2	4	8	7	7	11	21	51	53	77	99	73	48	52	31	36	15	33
4歳	1	3	1	3	3	7	25	36	65	83	81	80	60	37	52	29	26	40
5歳		1	5	3	14	13	22	40	77	68	83	69	72	53	33	30	23	37
6歳	2	5	7	2	8	8	23	42	47	92	84	82	81	47	52	37	23	21
7歳	4		5		4	13	11	35	78	83	98	68	32	50	23	43	21	20
8歳	2		5	4	9	6	8	38	80	93	94	83	46	38	27	23	21	24
9歳	5	2	5	5	7	6	9	46	85	96	95	80	53	48	44	29	15	19
10～14歳	10	18	32	24	57	32	49	157	428	475	431	257	189	194	135	103	80	60
15～19歳	6	8	35	13	29	32	40	97	162	152	115	75	46	66	48	34	29	17
20～29歳	3	1	7	8	44	58	67	59	56	67	93	81	43	30	38	28	19	24
30～39歳	2	5	8	11	30	61	64	88	104	117	108	90	75	59	57	54	55	30
40～49歳	5	13	4	14	29	50	53	62	90	124	123	82	60	50	52	41	40	35
50～59歳	5	4	8	11	23	44	59	58	71	78	95	86	65	54	38	24	28	29
60～69歳	5	2	5	10	23	44	50	46	55	90	78	72	47	45	54	35	31	30
70～79歳			3	4	20	23	48	38	51	66	49	41	24	37	37	21	39	26
80歳以上	1	1	2	8	26	29	48	56	55	53	66	54	40	44	46	35	36	24

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検査結果）

インフルエンザウイルス		2017							直近5週間 合計	2016/2017 シーズン合 計	
		6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週			13週
提出検体数		10	4	3	5	2	5	6	1	19	77
A 亜型	AH1pdm09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	AH3亜型	7	4	3	4	2	4	4	1	15	58
B 型	山形系統	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
	ビクトリア系統	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		7	4	3	5	2	4	4	1	16	60

注) 2016/2017シーズンは2016年第36週（9/5～9/11）～2017年第35週（8/26～9/3）



VII 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2017年第10週～2017年第13週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
10	H29.3.6 ~ H29.3.12			レジオネラ症1人		A型肝炎1人 梅毒1人	
11	H29.3.13 ~ H29.3.19			梅毒2人		梅毒1人	
12	H29.3.20 ~ H29.3.26		梅毒1人		レジオネラ症1人		
13	H29.3.27 ~ H29.4.2	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	梅毒1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			

VIII 結核(二類全数把握疾患)（2017年第10週～2017年第13週） (人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
10	H29.3.6 ~ H29.3.12		3	1	2		
11	H29.3.13 ~ H29.3.19	1	2		5	2	
12	H29.3.20 ~ H29.3.26				6	6	
13	H29.3.27 ~ H29.4.2	2			1	3	

IX 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第12週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	ジカウイルス感染症
累積報告数	4722	37	166	6	3	89	54	8	2	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症
累積報告数	1	1	38	45	5	1	1	8	1	253

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	2	253	67	313	193	37	130	285	11	95

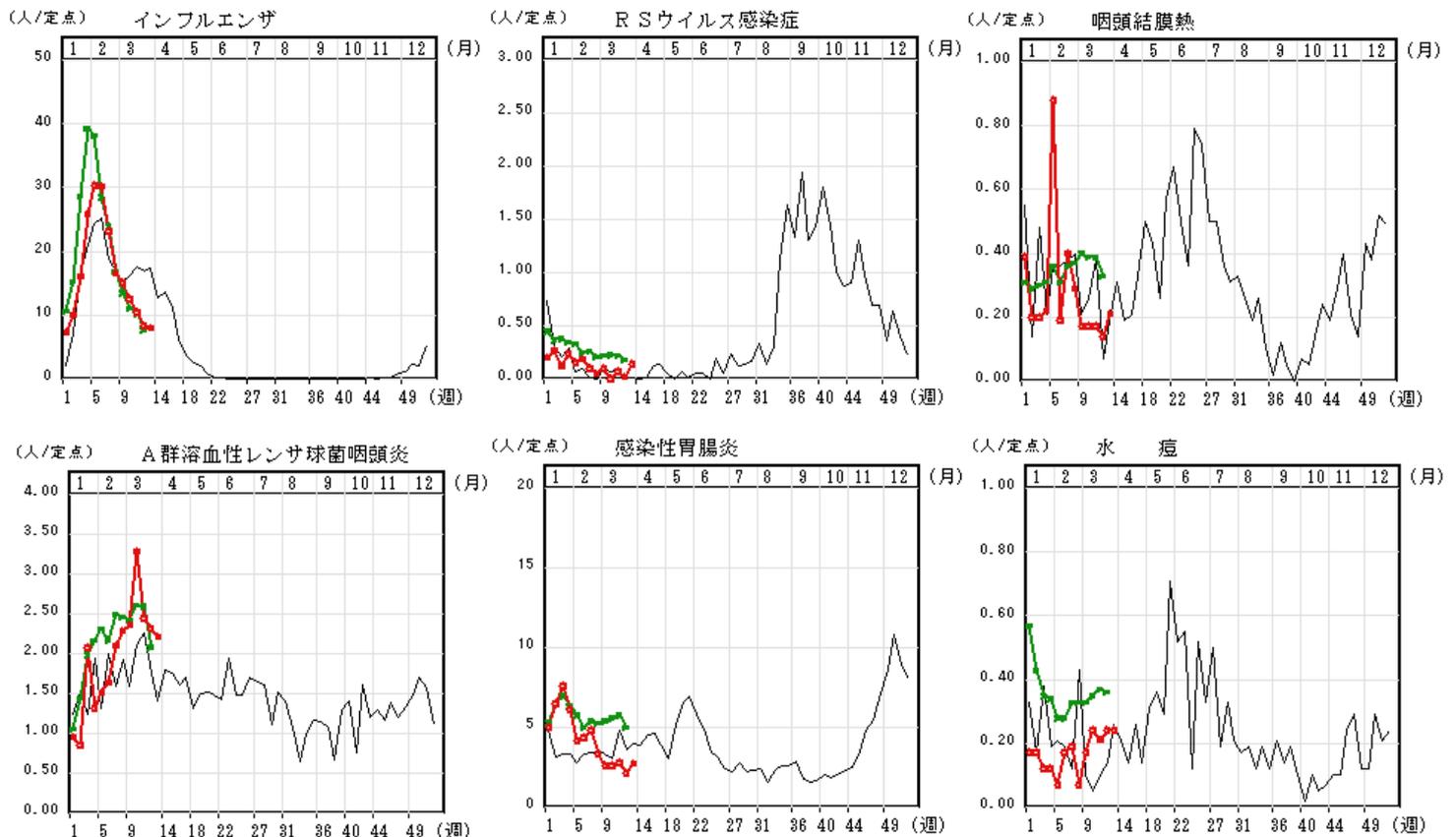
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	6	872	55	1013	31	11	23	18	65	8

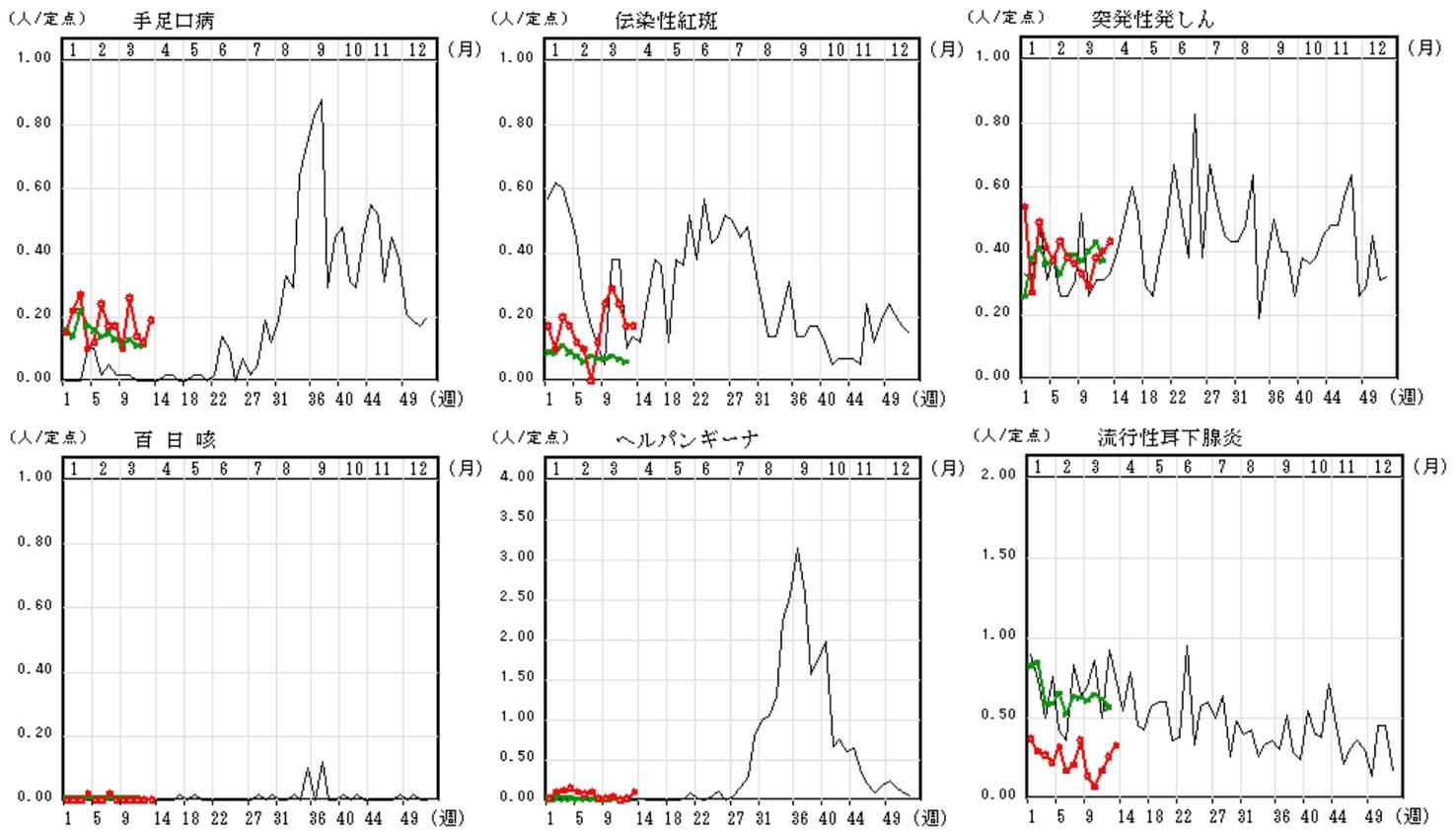
青森県（2017年第13週累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	88	2	2	1	3	2	4	1	1	2	17

X インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2017年第13週、ただし全国は前週）

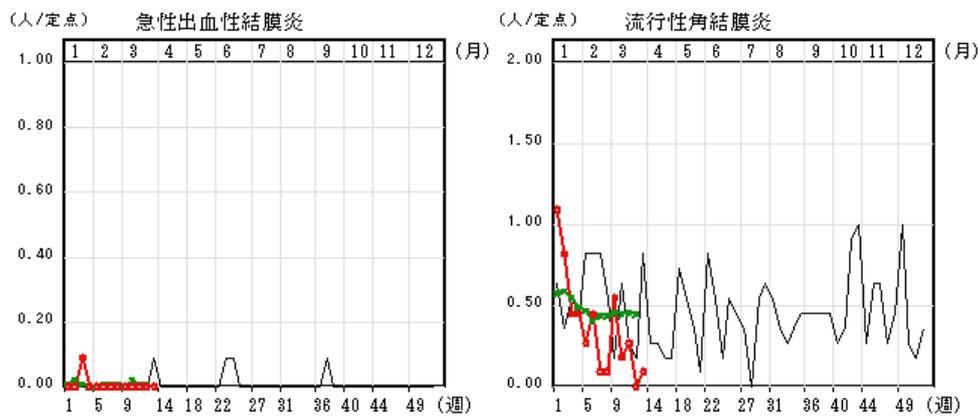
グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×—×は2017年全国





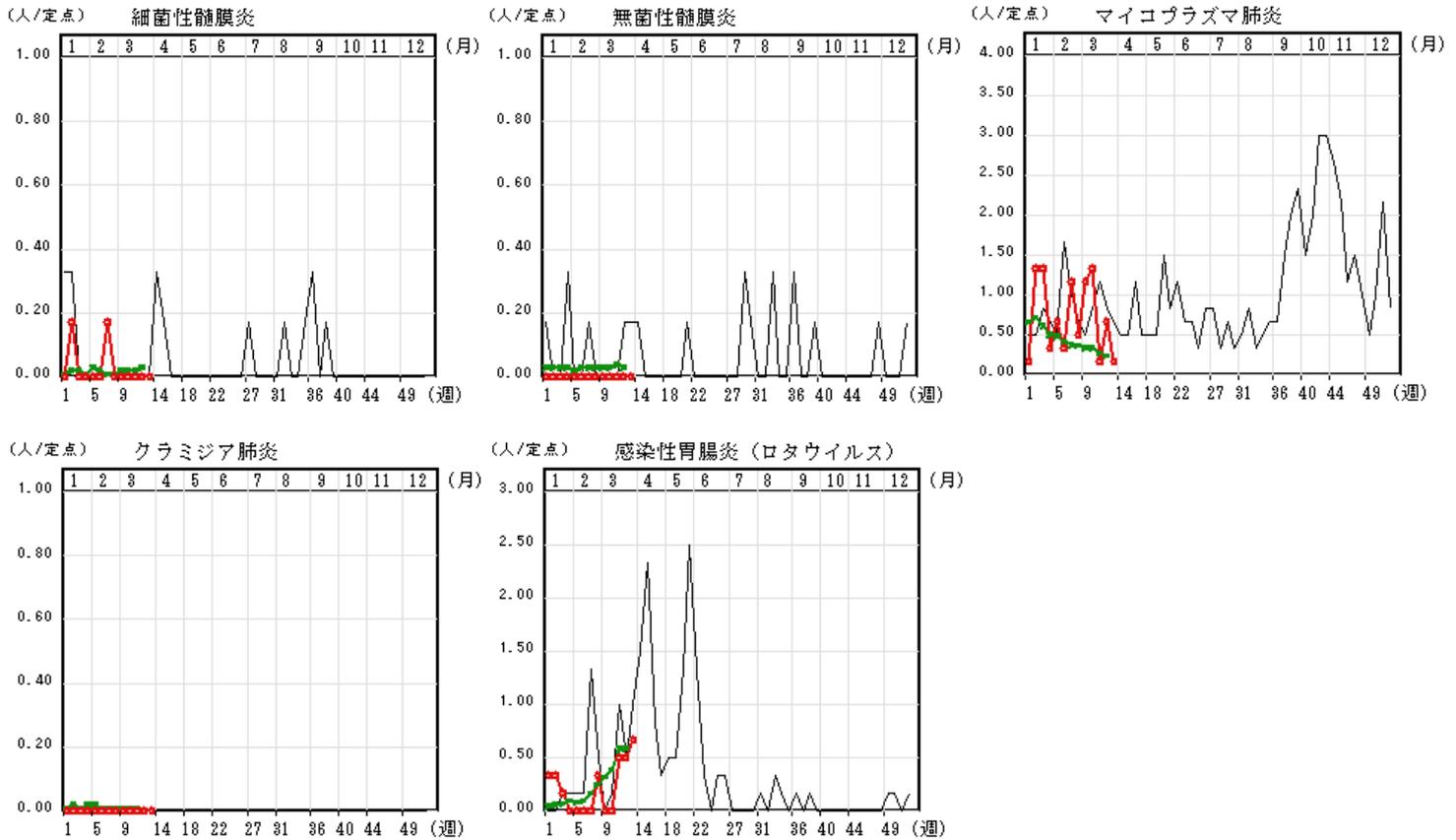
XI 眼科定点把握疾患週別推移 (2017年第13週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○ (red) は 2017年青森県、— (black) は 2016年青森県、× (green) は 2017年全国



XII 基幹定点把握疾患週別推移（2017年第13週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第13週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第13週	障害関係施設	38	弘前保健所

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	0	1
	発症者数	0	12	0	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	2	1	0	4
	発症者数	13	48	14	0	75
障害関係施設	件数	0	1	0	1	2
	発症者数	0	43	0	38	81
その他施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	4	1	1	7
	発症者数	13	103	14	38	168